

青森県浸出水処理施設稼働状況について

1. 概 要

- 1) 処理能力；150m³/日
- 2) 貯留池容量；12,300m³（最高水位；4.0m）
- 3) 処理フロー；
 VOC処理 凝集沈殿処理 生物処理 凝集膜ろ過処理 化学的分解処理(UV・O₃)
 活性炭処理 重金属キレート処理 消毒・放流

2. 稼働状況

年月日	稼働状況	理 由
17.6.1	150m ³ /日	・稼働開始
18.1.20 ~ 18.12.4	200m ³ /日	〔緊急的に一部設備を改良〕 ・17.7 不法投棄現場の汚染水約6,000m ³ を貯留池に送水 ・17.8~9 大量の降雨により、貯留量約13,000m ³ 、水位約4.1mとなり、150m ³ /日処理では貯留池から流出の恐れがあった
18.12.5 ~19.4.5	150m ³ /日	・貯留量が約3,000m ³ となったため ・冬期間の水温低下に対する維持管理のため
19.4.6~ 19.8.13	200m ³ /日	・貯留池の攪拌装置破損修理のため(水抜き) ・雪解け水により貯留量約8,000m ³ となったため
19.8.14 19.9.28	100m ³ /日	・膜ろ過装置の漏水の修理のため (一系列稼働停止)
19.9.29 ~ 現在	200m ³ /日	・9月中旬の豪雨により急激に貯留量が約8,300m ³ となったため (3日間の降雨で約5,300m ³ 増量)

貯水池の協議管理水位；3.0m（貯水量；約8,300m³）

3. 今後の稼働方法

- 1) これまでの浸出水の一日当たり流入量は、平均約170m³であるが、当初の計画より汚染度が相当低いため処理が可能となっている。
- 2) 一日200m³の処理は、いろいろな修理工事等への臨時的対応であり、浸出水の水質と流入量の状況を見ながら適切な水質管理を図っていくこととする。

〔参 考〕

(単位；mg/l)

項 目	計 画 水 質		現 在 水 質(19.10.3)	
	原 水	処 理 水	原 水	処 理 水
BOD	900	60以下	11	0.5
COD	550	90以下	31	5.7
SS	250	10以下	32	<1

浸出水貯留池の貯留量推移(H17.6 ~ H19.9)

